

テーマ展示のご案内

* 毎月さまざまなテーマにあわせた展示を行っています *

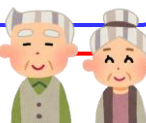
一般展示 「イヌとネコの本の世界」

毎月9月20日から26日は「動物愛護週間」です。
私たちの身近な動物、犬と猫の本を集めました。
動物のいのちの大切さについてあらためて考えてみませんか。



児童展示 「おばあちゃんおじいちゃんありがとう」

9月15日の敬老の日は、おじいちゃん、おばあちゃんの健康を願い、
長生きをお祝いする日です。
おじいちゃん、おばあちゃんが登場するおはなしを集めました！



ガラス展示 「水難の教え子を救った都田小学校の先生」

下校中に川に転落した都田小学校の生徒を命に代えて救った河西先生。
今年1月に当時の様々な資料を読み解き
『水難の教え子を救った都田小学校の先生』が出版されました。
今回は9月の防災の日も兼ねて河西訓導について展示を行います。



紫外線ランプで 資料を除菌！

入口の
近くです！

本の除菌機

どうぞご利用ください



浜松市立図書館ホームページ

[<https://www.lib-city-hamamatsu.jp/>]

図書館のご案内や催し物のお知らせなどが
載っています。ぜひご利用ください。

お問合せ 浜松市立都田図書館

〒431-2102 浜松市浜名区都田町8751番地の2

電話: 053-428-0011

みやこだ

としょかんだより



指定管理者：ヴィアックス・東海ビル管理共同事業体

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3	4	5	6
7	8 休館日	9 ★	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20 都田図書館 子どもクラブ
21 読書で 脳を活性化！	22 休館日	23 自分らしく生きる 「人生会議」 ★	24	25 休館日	26	27
28	29 休館日	30				

★「ブックスタート」 ★「えほんとわらべうたの会」 ★「おはなし会」

◎ 開館時間

・火曜日から木曜日、土・日 午前9時～午後6時
・金曜日(休日を除く) 午前9時～午後7時

● 休館日

・月曜日 (休日を除く)
・館内整理日 (毎月第4木曜日)

公式X(ツイッター)も

あります

@HamaMiyakodaLib



イベントや館内での展示、
季節のトピックスなど、
図書館からのお知らせを
発信しています！

このQRコードを読み取って
見に来てください！お待ちしております

イベントのご案内

* 毎月さまざまなイベントを企画しています *

都田図書館 10周年記念イベント

職員のおすすめ本が入っている福袋を
用意しました！

9月2日(火)から無くなり次第終了

- ★貸出はカウンターまで。
自動貸出機では貸出しできません。
- ★各袋には本が2冊入っています。
- ★貸出には図書館の利用カード等が必要です。



さらに全袋に
オリジナルグッズ
オマケつき

大人にも語りを！

昔話の語りを聞く会

子ども時代にお話を聞いた経験のある方、ない方、
耳で聞く昔話の語りをお楽しみください。
※語り手は“おはなしつむぎの会”の皆さんです。



日時：令和7年10月18日(土) 10時00分～(約40分)

場所：浜松市立都田図書館 研修室

定員：10名 ※定員に余裕があれば当日でも参加可

申込み：令和7年9月20日(土) 午前9時より

都田図書館カウンター、電話にて受付します。

※大人向けのおはなし会です。小学生以下の方は参加できません。
ご了承ください。



都田図書館ってどんな所？



開館：平成28(2016)年
資料数：74,732冊
(令和6年3月31日現在)
駐車場：51台
その他：授乳室・おむつ台
多目的トイレ
飲食スペースあり

都田図書館は、内装に地域木材を多く使用し、ユニバーサルデザインに配慮したつくりになっています。
館内には、医療・健康情報コーナーや英語多読コーナー、YA文庫などのコーナーがあり、様々な本を手にとることができます。
都田図書館のキャラクターのみやぼんは、
2022年に応募によって名前が決まりました。
「みやこだ」+「ほん」から「みやぼん」という名前になりました。

都田図書館キャラクター
みやぼん



図書館員のおススメ

「ようこそ、ヒュナム洞書店へ」
ファン・ボルム／著 集英社



2024年本屋大賞翻訳小説部門1位を獲得した作品です。小説でありながら40章にも分かれており、各章のページ数は多くて16P程度です。店主であるヨンジュを中心に物語は進みますが、各章の短さから書店目線のブログを読んでいるようでした。

本好きの夢がかなって書店を始めたのに、店主のヨンジュはどこか孤独で店内もどんよりしています。店内でコーヒーを提供するために雇われたミンギユ、店主も息子も心配なミンチョルオンマなど様々な登場実物や出来事によって店内が色づき始めます。いろんな色が重なりヒュナム洞書店だけがもつ特別な色へと変わっていく様は静かに感動しました。

都田図書館も多くの人々に支えられ、いくつもの色が重なった「重周年(十周年)」を迎えることができました。架空の町“ヒュナム洞”のヒュに「休む」という意味があるように都田図書館が皆様の休める場所でありたいと思っています。